

港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

9月園だより

令和3年8月30日
August 30, 2021

園長 河合 晴美
Principal
Harumi Kawai

教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子



希望や勇気を

園長 河合 晴美

今年度もコロナ禍での夏休みでしたが、子どもたちは、どのような夏を過ごしたでしょうか。夏休みの始まりとともに開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、御家庭で様々な競技に興味、関心を抱きながら観戦していたことと思います。息をのむ瞬間やスピード感、美しさやしなやかさ、そして、熱戦の末掴んだメダル等、印象に残る場面ばかりでした。多分、子どもたちも映像を見ながら「おもしろそう・・・」「やってみたい・・・」等、興味をもち楽しんだことでしょう。御家庭で一緒に楽しんだ出来事は、この夏の思い出の一つになったことを思います。

また、5歳児さくら組がアスリートに向けて作成した動画は、選手村のマッサージ室に英訳付きで流れていたということです。日本を含め世界の国々からやってきたアスリートの方々とはつながり、子どもたちからエールとパワーを届けたことは、今年ならではの貴重な体験となりました。

さて、幼稚園は、夏季休業中に園舎の外壁等の工事を行いました。2学期には、見慣れた園舎が明るく新鮮な印象になっています。また、防水工事を兼ねて、屋上の床面も新しくなりました。今まで床面には、子どもたちが喜んで歩いてみたくなるラインやケンパーができる丸、ドッジボールのコートが書かれていました。今回は、これらを子どもたちの動きと活動を予想し見直しました。そして、人数により大きさが決められるドッジボールのコート、鬼遊びでも使えるような丸や四角の場所、両足跳びができるライン等、工夫し作成しました。子どもたちだけではなく、教師もこれらを生かし計画をたてることで、より体を動かす機会が充実し楽しめるようにします。

2学期は、感染症対策をさらに徹底し、保育を行います。そして、希望や勇気をもって、毎日が前向きに生活できることを目指したいと思います。多くの可能性をもつ子どもたちが、自分の力を発揮し意欲的に生活する中で、豊かな体験が積み重ねられるように職員一同努めてまいります。引き続き、御理解・御協力を賜りますようお願いいたします。



<南山の上空を飛ぶブルーインパルス>



<夏季休業中の園舎>